

大地再生の旅 実践報告会

2026



高温・干ばつ・大雨への答えは私たちの足下に。次世代へより良い大地を

11/24²⁰²⁶火・11/25水

両日 10:00～17:00 会場 置戸中央公民館 講堂

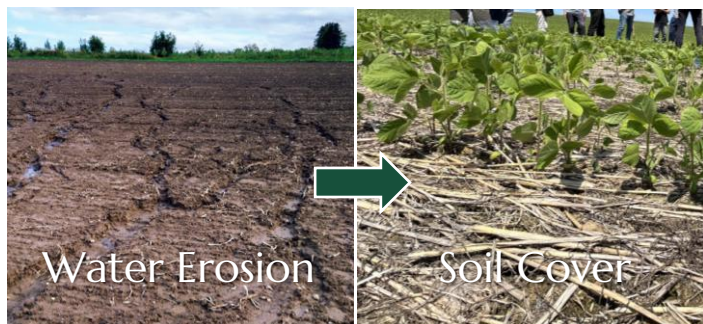
北海道常呂郡置戸町字置戸245番地の1

参加無料

後援：置戸町

協賛：十勝リジェネラティブ・イノベーション事業

圃場で何を試み、土はどう変わったか。良い結果も、思うようにいかなかった経験も持ち寄り、
今ある大地をより良い状態で次世代へつなぐ。農業者と研究者、参加者が共に学び、実践につなげる二日間



土壌の流亡

土壌の被覆



土壌の劣化

生きた根を育てる

DAY 1 11月24日 火

なぜ、リジェネラティブ「再生」？

リジェネラティブ「再生」農業とは？ レイモンド・エップ
アメリカ視察からの学び 瀬尾義治

特別講義：北海道大学 小林国之先生
酪農学園大学 小八重善裕先生

午後：MRJ実践者によるテーマ別対話
リジェネラティブに取り組む理由／土の健康／
カバークロップ／タマネギ・豆類の実践

DAY 2 11月25日 水

実践発表で深く学び合う

大地再生の旅メンバーによる実践報告（第1～3部）

良い結果も、失敗や課題も共有
共通課題についてのディスカッション
次年度に向けた実践・研究テーマの整理
ピークモーメント（ふりかえり）

※プログラム（両日）は予定です。講義テーマ・登壇者
などの詳細は変更になることがあります。

対象：地域のみなさん・農業者・研究者・JA・農業関連企業・普及指導員・行政など農業関係者のみなさん

参加お申し込み

申込フォームからお申し込みください

お問い合わせ：大地再生の旅（MRJ）実行委員会

info@maoicover.com

※定員になり次第、受付を終了する場合があります。

